

戻り梅雨なのか7月後半、雨の日が多く蒸し暑く鬱陶しいが続きます。

年度初めに計画した諸行事も、コロナ感染拡大を考えると、中止せざるを得ません 教養講座のみの開催となり残念でなりません。今秋以降 コロナの状況を見てニュースポーツ等 行事開催を考えてまいります。

市警察署より、相変らず特殊詐欺・交通事故が多発している、特に年配者の注意喚起が大事・・・と指導がありました。

私達 高齢者は健康が第 1 です、無理せず何か楽しい事を見つけ 日々を送りましょう。 会長

若 生 会 だ よ り

No.104 号

令和 4 年 8 月 1 日

海蔵地区連合若生会



第六十四回 海蔵地区連合若生会 定期総会

海蔵地区連合若生会定期総会が令和四年五月九日、海蔵地区市民センター二階にて開催されました。

代議員制の総会となり役員 各地区代表者により、出席者十九名 委任状十名の出席により開催されました。

開会宣言後、物故会員に黙祷をささげ、会長の挨拶。「コロナ禍の為、会員の皆様に出席していただけなく、大変申し訳なく思っております」と挨拶されました。

その後、令和三年度事業報告 収支決算報告、令和四年度事業計画案 予算案と進み、出席者に承認されて総会が終了しました。

会長より、令和四年度の目標として

・会員増強のお願い「高齢化が進み会員数の減少で現在二百二十六人」となりました。会員一人一人の呼びかけによる協力。

・コロナ感染症徹底予防の「マスク着用 部屋の換気 三蜜 体温測定」の徹底

・地域の人との交流で「体と頭」を使い認知症予防に心がけ、一日でも長く健康で生活できることを目指し、よりいっそう海蔵若生会の発展に努力していきたいと思います。

最後に「会員様のご協力に感謝するとともに、皆様のご健康を祈念いたし、役員一同心新たに頑張つてまいりますのでよろしくお願いいたします。」と挨拶されました。

1. 令和 4 年度事業計画 (付四老連関係)

実施時期	実施項目	実施場所	実施時期	実施項目	実施場所
3 月 28 日	桜まつり奉仕	海蔵川堤防	5 月 9 日	第 64 回総会	市民センター
4 月上旬	会計監査	市民センター	4 月～3 月	定期役員会	市民センター
5 月上旬	令和 3 年度総会	市民センター	5 月～3 月	施設訪問 奉仕	YMCA
5 月末～ 6 月上旬	GG 競技大会 ニュースポーツ 大会	海蔵川河川敷	3 月	施設訪問 反省会	市民センター
6 月中旬	世帯間交流 (第 1 回)	海蔵小学校	7 月上旬 2 月上旬	編集委員会	市民センター
7 月中旬	教養講座	市民センター	四老連関係		
9 月	友愛訪問	地区内			
9 月中旬～ 下旬	社会奉仕の日	地区内	5 月	通常総会	勤労会館
9 月上旬	海蔵幼稚園 草取り	海蔵幼稚園	6 月	女性部 革工芸	勤労会館
10 月中旬	高齢者 GG 大会		7 月	高齢者 GG 大会	四日市ドーム
11 月中旬	世帯間交流 (2 回)	山手中学校 3 年生	7 月	趣味の作品展	四日市文化会館
12 月	雑巾抛出	地区内	10 月	大運動会	中央緑地体育館
2 月上旬	役員研修会	市民センター	11 月	高齢者 GG 大会	四日市ドーム
2 月上旬	教養講座	市民センター	令和 5 年 1 月	老人福祉大会	四日市文化会館

2. 令和 4 年度収支予算書

収入の部

科目	予算額	摘 要
繰越金	918,054	3 年度より
会費	127,800	@600×213 名
市補助(重点)	159,200	一般+重点配分
四老助成金	80,000	社会参加育成他
地区助成金	80,000	海蔵まちづくり協議会
市指導課助成金	0	市指導課
雑収入	8	貯金利子
合計	1,365,062	
支出の部		
単ク運営費	109,200	6 クラブ(地区)分
事業費	195,000	友愛訪問・GG 大会
会議費	50,000	定期総会他
運営費	1,010,862	慶弔費他
合計	1,365,062	

令和 4 年度連合若生会役員名簿

役職名	氏名	備考
連合会長	豊田 好弘	編集委員兼務
副会長	山中 昭司	編集委員兼務
会計	堀内 きぬ子	編集委員 兼務
会計監査	佐久間 照子	編集委員兼務
会計監査	山本 和子	東阿倉川
幹事	豊田 好弘	野田会長
幹事	山中 昭司	末永会長
幹事	高橋 和子	西阿倉川第一会長
幹事	大西とみ子	東阿倉川 会長
幹事	渥美 節生	三ツ谷会長
幹事	小西 利克	西阿倉川第 2 会長
保体部長	小西 利克	西阿倉川 2 会長
女性部長	久保村 和子	西阿倉川第 2
編集委員	岡本 ひさ子	野田

令和四年度 第二回 教養講座
自らの安全を守るための交通安全・
特殊詐欺被害防止

今年の六月の気候は、今までにない暑さで外に出るのも億劫になる程でした。当日は熱中症とコロナ感染症を心配しながらの開催でしたが、十八人の方にご参加いただきました。

令和四年七月四日海蔵地区市民センター二階会議室に於いて、講師 北警察署生活安全課松岡様による、振り込み詐欺 自らの安全を守る交通安全についてお話いただきました。

北警察署による特殊詐欺被害は五件、被害金総額合計約九百三十万円あったそうです。

・詐欺電話は、約七割が固定電話にかかる。

・警察官を名乗る者から、「犯人を捕まえたら名簿に彼方の名前があります」等の電話が入り巧妙な手口で騙そうとする。警察官が電話で口座や残高 暗証番号の確認をすることはない。このような電話は詐欺の為、会話の途中でも電話を切る。

少しでも電話の内容が怪しければ、家族や警察に相談する。以上のような内容でのご指導を頂きました。

自らの安全を守るための交通安全
横断歩道を渡るときはハンドサインで意思

表示が有効です。方法は横断前に少し手を上げ、お知らせサインを横断後に「止まってくれてありがとう」の意思表示をしましょう。

高齢者の交通安全 振り込み詐欺等詳しく説明して頂き良い勉強をさせて頂いていただきました。歩行者も運転者も周りに気を付けて事故に遭わないように気を付けましょう。

連絡先 四日市北警察署生活安全課
059・366・0110 (電話番号)



四老連 日帰り旅行
潮干狩り

五月十七日(火) 七人の思いが通じたか、潮干狩りには絶好の日となりました。

午前八時四十分、海蔵地区市民センターにお迎えのバスが到着。

海蔵が最初の出発地です。「おはようございます」明るい挨拶と共にバケツに熊手。潮干狩りスタイルも爽やかに、いざ、出発 です。

四日市の各地区の皆さんを迎え、御殿場の「海の家」に着いたのは十一時過ぎでした。

早速、海に駆け出す方も見えました、まずは腹ごしらえ。

海の潮の加減で、十二時四十分食事タイムです。七輪の炭での焼き貝は、アサリの他にハマグリもあり、大皿に山盛りです。そしてお鍋にいっぱい貝汁と、貝飯。久々の七輪との格闘も懐かしくお腹いっぱいで大満足。

海辺で頂く食事は「ああ、おいしかった」

さあ、出陣。決められた場所へかけつです。熊手で砂をかきながら大粒貝・小粒貝それぞれ貝をバケツに！笑顔があふれます。そして、全員に一袋の貝がプレゼント。砂抜きもされ至れり尽くせりです。

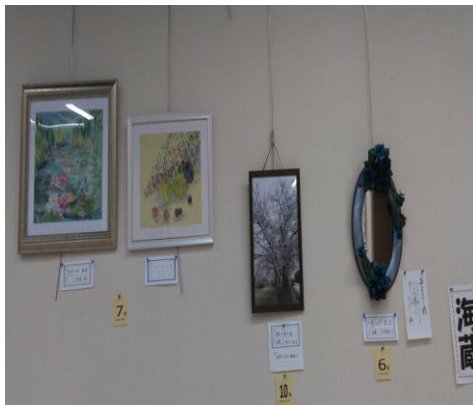
帰りは、関のドライブインにて、三交から頂いた千円分のお買物券でゆっくりお買い物。コロナ過で、久しぶりのお出かけ行事。「楽しかったね」「また行こうね」皆さんも、今度は是非一諸に、参加しましょう！

令和四年度七月六日から七月九日まで「四日市市老人クラブ連合会主催」の「高齢者趣味の作品展」四日市市文化会館第一展示棟で開催されました。

絵画 写真 レース編み 木彫り 女性部による革工芸等、個性豊かな趣味の域を超えた九十八点の素晴らしい作品が展示されました。海蔵からは五名の方に出席していただきました。

来場者の方々も見事な作品を前にして感

令和四年度 高齢者趣味の作品展



佐久間さん 薔薇
堀内さん 写真
宇佐美さん 和紙ちぎり絵

動されたり感想を言いあったり、写真を撮ったりして楽しまれていました。

九十歳以上の長寿の方に「作品をどのような思いで作られたのですか」とインタビュースたれている光景も見受けられました。折り紙でたくさんの方の風景等、折り方を会場で指導していただきましたが、細かい作業で難しく感じました。

頭と手先を使う事によってリハビリになり、一日を有意義に過ごすことで、お元気で居られるのだと思いました。

又、趣味を活かす事により社会参加が出来、私達高齢者にとっては生きがいを持てるのではないのでしょうか。

最終日の九日二時より閉会式が行われ、長寿賞と一位から十位迄の入賞者の方々に、会長より賞状と記念品が贈られました。今回の作品展迄一年間ありますので、準備してたくさん作品を出展しましょう。

編集後記

各単位クラブの情報をお寄せください。順次載せさせて頂きます。記事と写真添えて下さいね、今後も新しい事に挑戦したいと思っています。ご協力よろしくお願い致します。

今回載せてはありますが、我々の若生会豊田会長が山手中学校で行われた福祉体験教室で(五月二十八日)「交流」のコーナーで講師を勤めて頂きました。

ご自身の中学校時代の経験や、替え歌など又 今後の生活で高齢者に対して優しい声かけ等をお願いして講義を終えられました、約半日講義の連続でお疲れさまでした。

編集委員

豊田好弘・山中昭司
佐久間照子・岡本ひさ子・堀内きぬ子

加藤さん レース編み
大西さん ワンピースとバック



長寿部門賞
折り紙

